

## 中学校保健体育科の武道における合気道導入について

平成 24 年度より中学校保健体育科で武道が必修化されることに伴い、合気道開祖植芝盛平翁生誕の地である本市において、合気道を導入するために、今年度よりカリキュラムの作成に取り掛かる。

学校	市立明洋中学校（佐武正章校長）
開催時期	11 月（予定）
講師	財団法人合気会 合気道田辺道場（五味田聖二道場長）
内容	平成 22 年度は第 1 学年（135 人）において 6 時間の授業を取り入れる

### 新学習指導要領 における武道教 育の位置付け

中学校保健体育における武道の領域は、現行の学習指導要領には「選択して履修できる」とされていますが、平成 24 年度より完全実施される新学習指導要領では第 1 学年及び第 2 学年において、「すべての生徒に履修させること」とされています。

武道を履修させることにより、体の鍛錬だけでなく、礼儀や公正な態度など日本の伝統文化に触れる機会を広げることがねらいであり、伝統文化を肌で知る効果が期待されています。

また武道の運動種目については、柔道・剣道・相撲とされていますが、別紙の条件を満たせば、これら種目に替えて他の種目でも実施可能とされており、田辺市の中学校において「合気道」を導入することは、植芝盛平翁の生誕の地ということから、十分に条件を満たすと考えます。